

科目名	外国語科 科目：英語 I	使用教材	教科書 LovEng. English Course I 副教材 Forest Lesson47、Lesson27 GTEC 事前事後学習ワーク (STEP UP ノート) VALUE1700、WISDOM 英和辞典
単位数	スーパー進学コース 1年次：3単位	評価方法	定期考査、小テスト 授業態度、提出物（課題、ノート、プリント）

学習到達目標

・ 日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝えることができ、積極的にコミュニケーションを図ることができるようになる。

具体的な言語活動は以下の通り。

- ア. 英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- イ. 英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。
- ウ. 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。
- エ. 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、整理して書く。

・ GTEC for students スコア 330 点以上

授業について

授業では 2 つの活動をします。

A：内容理解（リーディング）

B：文法事項の学習

A では英文読解をしていきます。単語の意味を調べる、本文をノートに書くなどの予習をして授業に臨みましょう。授業で取り上げない単元は補習等で行います。B では文法の説明をしていきます。黒板に書かれた必要事項を、考えながらノートに書いていきましょう。また、授業中に自分の考えを出し合い、話し合う時間を設けるので、積極的に参加しましょう。

自主学習について

☆予習：次の時間に学習する範囲の教科書・問題集のページを読んでおきましょう。分からない語句は辞書で調べておきましょう。

☆復習：実践的コミュニケーションに必要な英語力の習得には反復が不可欠です。習ったことはその日のうちに何度も練習し、覚えましょう。

評価について

☆評価の対象

- ①定期考査 ②授業への取り組み方 ③提出物（ノート、ワーク、プリント）

☆評価の観点

	①関心・意欲・態度	②表現の能力	③理解の能力	④知識・理解
観 点	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現する。	日常的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解する。	日常的な話題についての英語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けるとともに、その背景にある文化などを理解している。
規 準	(ア) 言語活動への積極的な取り組み (イ) コミュニケーションを継続する努力	(ア) 正確さ(リズム・イントネーション・文法。情報の内容) (イ) 適切さ(場面や状況に応じた表現。声の大きさ、速さ)	(ア) 正確さ(リズム・イントネーション・文法などの知識を利用した理解) (イ) 適切さ(場面や状況、目的に応じた聞き取り、読み取り)	(ア) 言語についての知識(リズム・イントネーション・文法。言語の働き。場面にふさわしい表現) (イ) 文化についての理解(円滑なコミュニケーションに必要なとされる文化についての理解)

検定の実施

12月に全員 GTEC for students というスコア型の検定試験を受検します。英語 I での単語テストの実施や、年間を通じての文法事項の学習で英語の基礎力を身につけ、9,10,11月の授業で GTEC の問題の対策を行い、330点以上取れるようにしていきます。

学習の計画

●要点 ◆学習習慣・学びの発展 *心の成長

月	週・時	単元	目標	学習の要点	
4	第1週	高校英語	副教材 Forest 47 lessons	・ 英語 I の学び方を理解する。	◆辞書の引き方 ◆授業（予習、復習を含む）の決まりの定着
	第2週 第3週 第4週 第5週	Lesson 1 Spring Festivals	第1章 第2章 第3章 第4章 第5章	・ 世界の祭りについて理解する。 ・ 5文型について理解する。	●5文型とは ◆異文化理解 *日本だけでなく世界の文化を知り、世界への視野を持つ
5	第6週 第7週 第8週 第9週	Lesson 2 A Story from Scotland	第6章 第7章 第8章 第9章 第10章 第11章	・ ジョンとボビーの姿を通して「真の友情」の意味を理解する。 ・ 犬の持つ性質とスコットランドについて知る。 ・ 時制について理解する。	●現在形、過去形、未来形とは ◆異文化理解 *友情とは何か考える。
	第10週 第11週	Lesson 3 Sushi and Kanji	第12章 第13章 第14章 第15章	・ 魚の名前の入ったことわざの由来を英語で説明することを通じて、日本語の理解を深める。 ・ 態について理解する。	●能動態、受動態とは ◆外国語からの日本語や日本文化の理解
7	第12週 第13週	前期考査	第16章 第17章 第18章	・ 前期の総復習	●学習到達度の中間確認 ◆復習の定着
9	第14週 第15週 第16週 第17週	GTEC 対策 (Reading)	第19章 第20章 第21章 第22章 第23章	・ Reading セクションの問題の解き方を理解する。 ・ 助動詞について理解する。 ・ 動名詞について理解する。	●助動詞とは ●動名詞とは
	第18週 第19週 第20週	GTEC 対策 (Listening)	第24章 第25章 第26章 第27章	・ Listening セクションの問題の解き方を理解する。 ・ 不定詞、分詞について理解する。	●不定詞、分詞について ◆英語で情報を聞き取ることができる
11	第21週 第22週 第23週	GTEC 対策 (Writing)	第28章 第29章 第30章 第31章	・ Writing セクションの問題の解き方を理解する。 ・ 関係詞について理解する。	●関係詞とは ◆自分の意見をまとめ、英語で表現できる
	第24週 第25週 第26週	Lesson 5 You Can Change the World!	第32章 第33章 第34章 第35章 第36章 第37章 第38章	・ 自然界ではどんなことが起きているか、地球環境について知る。 ・ 豊かな国と貧しい国、世界の現状を知る。 ・ 比較について理解する。	●比較とは ◆セヴァンという女性の生きる姿に学ぶ。 *世界の状況を知った上でどうすることが世界をよくすることかを考える。
1	第27週 第28週 第29週	GTEC 事後学習	第39章 第40章 第41章 第42章	・ スコアシートから自分の弱点を知り、ワークで弱点補強する。 ・ 仮定法について理解する。	●仮定法とは ●自分の英語力の確認
	第30週 第31週 第32週	Lesson 8 Lance Armstrong	第43章 第44章 第45章 第46章 第47章	・ ランスという人物を深く知る。 ・ 既習文法の復習	◆ランスというアスリートの生きる姿に学ぶ *ランスの生き方を通して、ガンを克服して生きることの意味を考える。
3	第33週 第34週	後期考査		・ 後期の総復習 ・ 一年の総復習	●学習到達度の確認 ◆次年度の目標の設定

科目名	<p>外国語科</p> <p>科目：オーラルコミュニケーション I</p>	使用教材	<p>教科書 SELECT Oral Communication I New edition</p> <p>副教材 VALUE1700</p>															
単位数	<p>スーパー進学コース</p> <p>1年次：1単位</p>	評価方法	<p>定期考査、授業態度</p> <p>提出物（課題、ノート）</p>															
<p>学習到達目標</p> <p>日常生活の身近な話題について、英語を聞いたり話したりして、情報や考えなどを理解し、伝える基礎的な能力を養うとともに、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。</p> <p>外国の人々の生活文化や習慣など異文化を理解し認めようとする姿勢を持ち、英語を話したり異文化について知ることの楽しさを理解することを目指す。</p> <p>基本的な文法事項を理解する。</p>																		
<p>授業について</p> <p>授業では、日常生活の様々な場면을題材を取り上げ、情報や考えなどを場面や目的に応じて英語で表現できる実践的コミュニケーション能力を伸ばすため、発言の機会を設けます。積極的に参加しましょう。また、副教材を用いて文法事項も学習していきます。</p> <p>自主学习について</p> <p>英語は、毎日学習することが大切です。予習→授業→復習の学習サイクルを早期に確立し、予習で分からない点を明らかにしてから、授業に臨みましょう。言葉は、自分で努力して学んだもの以外には身に付きません。こまめに辞書を引くよう心がけましょう。また、英語は声に出して学習すること、学んだ表現を実際にできるだけ多く使ってみるのが上達の秘訣です</p> <p>◎予習：次の時間に学習する範囲の教科書・問題集のページを読んでおきましょう。分からない語句は辞書で調べておきましょう。</p> <p>◎復習：実践的コミュニケーションに必要な英語力の習得には反復が不可欠です。習ったことはその日のうちに何度も練習し、覚えましょう。</p>																		
<p>評価について</p> <p>☆評価の対象</p> <p>①定期考査 ②授業への取り組み方 ③提出物（ノート、ワーク、プリント）</p> <p>☆評価の観点</p> <table border="1" data-bbox="225 1682 1481 2049"> <thead> <tr> <th></th> <th>①関心・意欲・態度</th> <th>②表現の能力</th> <th>③理解の能力</th> <th>④知識・理解</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観点</td> <td>コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。</td> <td>日常的会話表現で話すことができる。</td> <td>日常的な会話表現を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解する。</td> <td>日常的な会話表現の運用についての知識を身に付ける。</td> </tr> <tr> <td>規準</td> <td>(ア) 言語活動への積極的な取り組み (イ) コミュニケーションを継続する努力</td> <td>(ア) 正確な対話・発話 (イ) 適切さ（場面や状況に応じた表現。声の大きさ、速さ）</td> <td>(ア) 正確な聞き取り・対話 (イ) 適切さ（場面や状況、目的に応じた聞き取り）</td> <td>(ア) 言語についての知識（リズム・イントネーション。場面にふさわしい表現）</td> </tr> </tbody> </table>					①関心・意欲・態度	②表現の能力	③理解の能力	④知識・理解	観点	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	日常的会話表現で話すことができる。	日常的な会話表現を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解する。	日常的な会話表現の運用についての知識を身に付ける。	規準	(ア) 言語活動への積極的な取り組み (イ) コミュニケーションを継続する努力	(ア) 正確な対話・発話 (イ) 適切さ（場面や状況に応じた表現。声の大きさ、速さ）	(ア) 正確な聞き取り・対話 (イ) 適切さ（場面や状況、目的に応じた聞き取り）	(ア) 言語についての知識（リズム・イントネーション。場面にふさわしい表現）
	①関心・意欲・態度	②表現の能力	③理解の能力	④知識・理解														
観点	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	日常的会話表現で話すことができる。	日常的な会話表現を聞いて、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解する。	日常的な会話表現の運用についての知識を身に付ける。														
規準	(ア) 言語活動への積極的な取り組み (イ) コミュニケーションを継続する努力	(ア) 正確な対話・発話 (イ) 適切さ（場面や状況に応じた表現。声の大きさ、速さ）	(ア) 正確な聞き取り・対話 (イ) 適切さ（場面や状況、目的に応じた聞き取り）	(ア) 言語についての知識（リズム・イントネーション。場面にふさわしい表現）														

学習の計画

●要点 ◆学習習慣・学びの発展 *心の成長

月	週・時	単元	目標	学習の要点
4	第1週 第2週 第3週	Lesson1 New Friends	<ul style="list-style-type: none"> 英語で自己紹介ができるようになる。 興味のある物をいう。 未来表現, 不定詞(名詞的用法)を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●不定詞とは *自分の長所、短所を考え、それをみんなに知ってもらおう。
5	第4週 第5週 第6週	Lesson2 Free Time	<ul style="list-style-type: none"> 余暇について話すことができるようになる。 現在形と過去形の違いを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●時制について ◆長期休暇の過ごし方を考える。
6	第7週 第8週 第9週	Lesson3 Are you OK?	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体調について話すことができるようになる。 体調を表す表現, 体調が悪い人へのアドバイスの表現を知る。 助動詞 should の意味, 使い方を理解し, これを使って表現できるようになる。 	●助動詞について
	第10週 第11週	Lesson4 Our School	<ul style="list-style-type: none"> 自分の学校を紹介することができるようになる。 There is/are 構文を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●特別な第1文型 *自分の学校を見つめなおし、良さをを知る。
7	第12週 第13週	前期考査	<ul style="list-style-type: none"> 前期の総復習 	●学習到達度の中間確認
9	第14週 第15週 第16週	Lesson5 Weather	<ul style="list-style-type: none"> 現在の天気, 明日の天気予報, そしてある地域と季節での気候を言うことができるようになる。 助動詞 will の意味, 使い方を理解し, これを使って表現できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●助動詞について ●天気の表現
10	第17週 第18週 第19週	Lesson6 TV Programs	<ul style="list-style-type: none"> テレビ番組を通して好きなものについての尋ね方や答え方を知り, 表現できるようになる。 動名詞を理解する。 How many~? What kind of~? など, 数や種類を尋ねる表現を理解する。 	●疑問詞を使った疑問文
11	第20週 第21週 第22週	Lesson7 Talking on a Cell Phone	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話特有の表現を使って, 都合を尋ねたり, 待ち合わせをしたりできるようになる。 現在完了形の完了の用法の形, 意味を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●完了形 ◆携帯の使用について考える。
12	第23週 第24週 第25週	Lesson8 Telling the Way	<ul style="list-style-type: none"> 道案内を英語でできるようになる。 道案内で用いる命令文を理解する。 Could you~? などの丁寧な尋ね方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ●道案内の表現 *街で困っている外国人への対応を考える
1	第26週 第27週 第28週	Lesson9 Kyoto	<ul style="list-style-type: none"> 乗り物で目的地までの行き方を尋ねることができる。 How many~? How long~? を用いた数や距離を尋ねる表現を理解する。 	●目的地への行き方の表現
2	第29週 第30週 第31週 第32週	Lesson10 Shopping	<ul style="list-style-type: none"> 買い物の場面での尋ね方, 答え方を, 実際に「セーターを買ってみる」という例において学び, 表現できるようになる。 May I help you? Show me another one, please? などの買い物の慣用表現を知る。 	●店の中で使う表現
3	第33週 第34週	後期考査	<ul style="list-style-type: none"> 後期の総復習 	●学習到達度の最終確認

<p>科目名</p>	<p>外国語科 科目：英語 I</p>	<p>使用教材</p>	<p>教科書 LOVEing. English course I 副教材 MainTop GTEC 事前事後学習ワーク (STEP UP ノート) VALUE1400、WISDOM 英和辞典</p>
<p>単位数</p>	<p>ベーシックコース 1年次：3単位</p>	<p>評価方法</p>	<p>定期考査、小テスト 授業態度、提出物（課題、ノート、プリント）</p>
<p>学習到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解し、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝えることができ、積極的にコミュニケーションを図ることができる。 <p>具体的な言語活動は以下の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア. 英語を聞いて、情報や話し手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 イ. 英語を読んで、情報や書き手の意向などを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 ウ. 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 エ. 聞いたり読んだりして得た情報や自分の考えなどについて、整理して書く。 <ul style="list-style-type: none"> ・ GTEC for students スコア 260 点以上 			
<p>授業について</p> <p>週 4 時間の授業を 3 つのパートに分けます。</p> <ul style="list-style-type: none"> A (1 時間) : ALT とのスピーキング B (1 時間) : 教科書の内容理解 (リーディング) C (2 時間) : 教科書に出てくる文法事項の学習、単語テスト <p>B パートでは内容理解とともに、音読を毎時間行います。大きな声で英文を読んでいきましょう。授業で取り上げない単元は補習等で行います。C パートでは必要事項を黒板に書いていきますので、考えながらノートに書いていきましょう。さらに、毎週 1 回 VALUE1400 の単語テストを行い、文法の単元ごとに小テストをします。また、すべてのパートで自分の考えを出し合い、それをみんなで話し合う機会を設けるので、積極的に話し合いましょう。</p> <p>自主学习について</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 予習 : 教科書の予習プリントを授業前に配布します。それをきちんとやってくる。また週 1 回ある単語テストの単語を毎日少しずつ覚えていきましょう。 ☆ 復習 : 知っている単語が多いほど大学入試や就職試験で有利になります。単語テストで間違えた単語直しをノートにしましょう。文法は難しい内容のものも出てきます。ワーク (MainTop) を使って復習をしましょう。 			
<p>評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 評価の対象 <ul style="list-style-type: none"> ① 定期考査 ② 授業への取り組み方 ③ 提出物 (ノート、ワーク、プリント) ☆ 評価の観点 <ul style="list-style-type: none"> ① 各単元の基礎知識の定着を課題の内容、小テスト、考査を通じて評価します。(知識・理解) ② 授業に対する関心、意欲、積極的な態度を観ます。音読時の声の大きさ、積極的な発言や質問はプラスに評価します。居眠り、私語は言語道断です。(関心・意欲・態度) ③ 情報や考えなどを理解し、自分の意見を表現しようとしているかを観ます。(表現・理解) 			
<p>検定の実施</p> <p>12 月に全員 GTEC for students というスコア型の検定試験を受検します。英語 I での単語テストの実施や、年間を通じての文法事項の学習で英語の基礎力を身につけ、9,10,11 月の授業で GTEC の問題の対策を行い、260 点以上取れるようにしていきます。</p>			

学習の計画

●要点 ◆学習習慣・学びの発展 *心の成長

月	週・時	単元	目標	学習の要点
4	第1週	高校英語	<ul style="list-style-type: none"> 英語 I の学び方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆辞書の引き方 ◆授業（予習、復習を含む）の決まりの定着
	第2週 第3週 第4週 第5週	Lesson 1 Spring Festivals	<ul style="list-style-type: none"> 世界の祭りについて理解する。 5文型について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●5文型とは ◆異文化理解 *日本だけでなく世界の文化を知り、世界への視野を持つ
5	第6週 第7週 第8週 第9週	Lesson 2 A Story from Scotland	<ul style="list-style-type: none"> ジョンとボビーの姿を通して「真の友情」の意味を理解する。 犬の持つ性質とスコットランドについて知る。 時制について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●現在形、過去形、未来形とは ◆異文化理解 *友情とは何か考える。
	第10週 第11週	Lesson 3 Sushi and Kanji	<ul style="list-style-type: none"> 魚の名前の入ったことわざの由来を英語で説明することを通じて、日本語の理解を深める。 態について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●能動態、受動態とは ◆外国語からの日本語や日本文化の理解
7	第12週 第13週	前期考査	<ul style="list-style-type: none"> 前期の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ●学習の到達度の中間確認 ◆復習の定着
9	第14週 第15週 第16週 第17週	GTEC 対策 (Reading)	<ul style="list-style-type: none"> Reading セクションの問題の解き方を理解する。 助動詞について理解する。 動名詞について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●助動詞とは ●動名詞とは
	第18週 第19週 第20週	GTEC 対策 (Listening)	<ul style="list-style-type: none"> Listening セクションの問題の解き方を理解する。 不定詞、分詞について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●不定詞、分詞について ◆英語で情報を聞き取ることができる
11	第21週 第22週 第23週	GTEC 対策 (Writing)	<ul style="list-style-type: none"> Writing セクションの問題の解き方を理解する。 関係詞について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●関係詞とは ◆自分の意見をまとめ、英語で表現できる
	第24週 第25週 第26週	Lesson 5 You Can Change the World!	<ul style="list-style-type: none"> 自然界ではどんなことが起こっているか、地球環境について知る。 豊かな国と貧しい国、世界の現状を知る。 比較について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●比較とは ◆セヴァンという女性の生きる姿に学ぶ。 *世界の状況を知った上でどうすることが世界をよくすることかを考える。
1	第27週 第28週 第29週	GTEC 事後学習	<ul style="list-style-type: none"> スコアシートから自分の弱点を知り、ワークで弱点補強する。 仮定法について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●仮定法とは ●自分の英語力の確認
2	第30週 第31週 第32週	Lesson 8 Lance Armstrong	<ul style="list-style-type: none"> ランスという人物を深く知る。 既習文法の復習 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ランスというアスリートの生きる姿に学ぶ *ランスの生き方を通して、ガンを克服して生きることの意味を考える。
	第33週 第34週	後期考査	<ul style="list-style-type: none"> 後期の総復習 一年の総復習 	<ul style="list-style-type: none"> ●学習到達度の確認 ◆次年度の目標の設定

科目名	<p style="text-align: center;">外国語</p> <p>科目：英語 Reading</p>	使用教材	<p>教科書</p> <p style="text-align: center;">WORLD TREK English Reading (桐原書店)</p> <p>※ 英和辞典 ※ ノート</p>
単位数	<p>ベーシック 総合進学コース 1年次 [2単位] [後期]</p>	評価方法	<p>1. 定期考査 ①前後期考査 ②中間評価考査 ③各単元確認テスト</p> <p>2. 授業態度や取り組みの姿勢</p> <p>3. 提出物 (ノート・確認プリント・課題レポート等)</p>
<p>学習到達目標</p> <p>1. 英語を読んで、情報や書き手の意向(言語や文化に関する内容)などを理解する能力を身につける。</p> <p>2. 1の能力を活用して積極的で主体的な読む活動を高める。</p> <p>3. 読む活動を深め、他のコミュニケーション活動に利用する態度を育てる。</p>			
<p>★授業について</p> <p>基本的には教科書の英文を中心とした「読む」活動を展開していきますが、実際的な言葉を使用すれば、「内容を読み取る」能力を身につけて欲しいため、当然、英単語力・熟語力・文法内容の理解も必要不可欠なものとなります。いわば Reading は英語の最終評価となる科目とも言えます。したがって、難易度のことも考慮した上で、教科書外の教材、たとえば、新聞、オリジナル英文等を使用した授業展開も行います。</p> <p>また、英語(英文)読解から人間として生き方や社会問題、人権問題、異文化を通しての日本人の歴史的な習慣や風土的な内容を探ったりする時間としても大切な役割を果たすこととなります。</p> <p>★自主学習について</p> <p>◎予習</p> <p>まずは英語辞書を使って次時間で習う範囲の英単語調べは必須となります。また、それぞれの Lesson には、英文理解のための文法的事項もでてきますので、参考書や辞書を使って事前準備(前時間に指示します。)も必要になってきます。</p> <p>◎復習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各時間に習った部分(英文)を内容を理解しながら3回通りは発音しながら英文を読む。 ・大切な英単語・熟語については覚えようと意識する。(小テストもあります。) ・文法事項については復習用の宿題プリントも出ますので、参考書等を利用して応用がきくように理解しましょう。 			
<p>学習評価方法</p> <p>1. 定期考査 (前期・後期)、中間評価考査、各単元ごとの確認テスト(英単語・熟語・文法事項)</p> <p>2. 授業への意欲や授業中の態度</p> <p>英語が解らなくても、解ろうとする気持ちやあきらめによる意欲の低下については、生活のすべてに繋がるものです。</p> <p>3. 課題や提出物等</p> <p>日頃のノートの整理意識の問題やまとめ方、また提出期限厳守に関するチェックは大事です。</p>			

学習の計画

●要点 ◆学習習慣・学びの発展 *心の成長

月	週・時	単元	目標	学習の要点
10	1～ 2週	Lesson 1 \$20 of Time	・親子の思いを読み、息子の気持ちを推察し、家族愛について考える。	●意味のまとまりにおける文構造を捕らえる。 ◆分詞構文、依頼文 *家族愛についての意見交換
	3～ 4週	Lesson 2 The language of Advertisement	・言語・経済に関する論説文を読み、広告に特有の表現や問題点に触れ、広告の功罪について理解する。	●袋小路文の理解 ◆代名詞の照応関係と譲歩 *広告の功罪について
11	5～ 6週	Lesson 3 Netiquette Guidelines	・ネット社会の論説文を読みインターネットを利用する際のエチケットを理解する。	●未知語の推測と提案 *ネットにかんするマナーを考える。
12	7～ 8週	Lesson 4 It's a Right-handed World	・雑誌記事(文化)左利きの人々が直面する問題点や彼らの意見や視点について理解する。	●未知語の推測 ◆許可を求める文 *総合的人権問題に触れる。
1	9～ 10週	Lesson 5 Noise or Sound	・環境における説明文を読み、騒音・音が身体面、精神面に与える影響について理解する。	●未知語の推測の発展と複雑な文構造、文の繋がり *身近な環境問題を考察する。
2	11～ 12週	Lesson 6 Gone, But Not Forgotten	・生命、共生についてのエッセイを読み、ペットを失う悲しみと、それをどのように乗り越えて行くかを学ぶ。 ・文化における説明文を読み、	●主題を把握する。 ◆強調・対比・つながりの文 *動物愛護を通じた人間の愛を考える。
3	13～ 14週	Lesson 7 T-shirts and Tuxedors	Tシャツとタキシードの歴史と意外な共通点について理解する。	●未知語の推測の発展と複雑な文構造、流れ、文の繋がり *異文化の知識から日本文化を考察する。
	15～ 17週	Lesson 8 Become an Anthropologist	・人間関係におけるエッセイを読み、楽しく生きるための方法として「人類学者」になることの勧めを理解する。	●パラグラフ構成と複雑な文構造 ◆仮定法 *人間としての生き方を見つめる。

科目名	<p style="text-align: center;">外国語 科</p> <p style="text-align: center;">科目：Writing</p>	使用教材	<p>教科書 POWWOW English Writing</p> <p>副教材 プリント</p>
単位数	<p>1年次：2単位必修</p> <p>総合進学コース（後期）</p>	評価方法	<p>定期考査・小テスト</p> <p>授業への取り組みの様子</p> <p>提出物（課題・プリント・ノートなど）</p>

学習到達目標

- ◆情報や考えなどを、場面や目的に応じて英語で書く能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
- ◆聞いたり読んだりした内容について、場面や目的に応じて概要や要点を書くことができる。
- ◆聞いたり読んだりした内容について、自分の考えなどを整理して書くことができる。
- ◆自分が伝えようとする内容を整理して、場面や目的に応じて、読み手に理解されるように書くことができる。
- ◆進学・就職に必要な作文力、表現力を身につける。

★授業について

授業では、日常生活の様々な場면을題材を取り上げ、情報や考えなどを場面や目的に応じて英語で表現できる実践的コミュニケーション能力を伸ばすため、作文や発言の機会を設けます。積極的に参加しましょう。

★自主学習について

◆確かな学力を身に付けるためのアドバイス

「暗記」は古い学習法だと思いませんか。いいえ、暗記は「ライティング」の学習にとって、確かな学力を身に付けるために絶対に必要です。文法や構文を理解し、語彙を増やし、多くの例文を頭に入れておくことが大切です。暗記をする際には暗唱(声に出して)すると一層記憶に残りやすいです。

良い英文を書くことができるようになるためには、大量の良い英文を読むことです。読んでいるときに気に入った表現が出てきたら、それをノートなどに書きためておくとよいでしょう。いつか使う機会があるはずです。

日本語と英語の文章の展開法は違うところがあります。パラグラフ・ライティングの概念を理解し、同じテーマを何回か書き直しをして、よりよい文章を書けるように努力してください。英語の先生に英文のチェックをお願いすると一層上達します。

◆予習

次の時間に学習する範囲の教科書・問題集のページを読んでおきましょう。分からない語句は辞書で調べておきましょう。

◆復習

実践的コミュニケーションに必要な英語力の習得には反復が不可欠です。習ったことはその日のうちに何度も練習し、覚えましょう。

評価について

- ◆ 評価対象：①定期考査の成績
②授業時における姿勢・態度
③ノート・ワーク・宿題の提出の有無・記入内容の結果
- ◆ 評価の観点：①コミュニケーションに関心をもち、英語を書く活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。その際に、より豊かな内容やより適切な形式で書けるように、書く過程も重視しているか。(関心・意欲・態度)
②聞いたり読んだりした内容について、自分の考えを整理して書くことができるか。また自分が伝えようとする内容を整理して、相手に理解されるように書くことができるか。(表現・技能)
③英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解することができるか。また文章の内容や自分の解釈が聞き手に伝わるように音読できるか。(理解)
④情報や考えを伝える適切な英文を書くために、文型や文法、語彙を知識として持っているか。また、日常的な話題についての英語の学習を通して、その背景にある文化・生活習慣などを理解しているか。(知識・理解)

学習の計画

●要点 ◆学習習慣・学びの発展 *心の成長

月	週・時	単元	目標	学習の要点		
9月	第1週	Section1 新学期 Scene1 初登校日	学校生活の場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 日常生活の場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 e-mail やテレビでの表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 旅行での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 スポーツの場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 公共機関の場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 趣味の場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 学校の場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 交通の場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 休日の場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 健康の話題の場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 パーティーの場面での表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。 日本文化の話題の表現を用い、文法・文型の知識を定着することができる。	● 〈文法〉第1文型・受動態 〈場面〉学校・学校放送 〈機能表現〉驚く・差し出す ◆ 予習・復習の定着 ● 〈文法〉第2文型・進行形 〈場面〉家庭・日記 〈機能表現〉残念・期待 ◆ 積極的に自分の意見を発表することができる。 * 積極的にコミュニケーションを図ることができる。 ● 〈文法〉現在完了・比較 〈場面〉e-mail・ニュース 〈機能表現〉挨拶・情報 ◆ インタビューの聞き取りや記事をまとめることができる。		
	第2週	Scene2 春のあらし				
	第3週	Section2 日常生活 Scene1 クラスメート Scene2 梅雨				
	第4週					
	第5週					
	10月	第6週			Section3 メディア Scene1 田植え Scene2 カブトムシ	
		第7週				
		第8週				
		第9週				
	11月	第10週			Section4 旅行 Scene1 旅のすすめ Scene2 旅行代理店 Section5 スポーツ Scene1 友だち Scene2 人気スポーツ Section6 公共機関 Scene1 本を読もう Scene2 交通事情	● 〈文法〉現在完了 〈場面〉スピーチ・旅行代理店 〈機能表現〉考え・希望 ● 〈文法〉第3文型・最上級 〈場面〉日常生活・学校 〈機能表現〉様子・相づち ● 〈文法〉第3文型・相度・原級 〈場面〉図書館・投書 〈機能表現〉助言・疑問
		第11週				
第12週						
第13週						
第14週						
第15週						
第16週						
12月	第17週	Section7 趣味 Scene1 ジャズ Scene2 ペット Section8 学校 Scene1 応援に行こう Scene2 欠席の電話 Section9 交通 Scene1 交通事故 Scene2 駐輪問題 Section10 休日 Scene1 買い物 Scene2 映画 Section11 健康 Scene1 リンゴを食べよう Scene2 病気になったら	● 〈文法〉第5文型・動名詞 〈場面〉雑誌・ペットショップ 〈機能表現〉不確かさ・要点 ● 〈文法〉不定詞・関係代名詞 〈場面〉掲示板・電話 〈機能表現〉希望・依頼 ● 〈文法〉不定詞・知覚動詞 〈場面〉レポート・ディベート 〈機能表現〉情報・考え ● 〈文法〉第4文型・関係代名詞 〈場面〉電気店・批評 〈機能表現〉落胆・勧める ● 〈文法〉部分否定・使役動詞 〈場面〉広告・診察 〈機能表現〉意向・不安			
	第18週					
	第19週					
	第20週					
	第21週					
1月	第22週	Section12 パーティー Scene1 電子招待状 Scene2 同窓会 Section13 日本の風物 Scene1 日本家屋 Scene2 日本料理	● 〈文法〉進行形・関係代名詞 〈場面〉電子招待状・パーティー 〈機能表現〉情報・ほめる ● 〈文法〉分詞・強調構文 〈場面〉作文・家庭 〈機能表現〉満足・驚く ◆ 日本について英語で説明できる。 * 日本の魅力・問題点について考える。			
	第23週					
	第24週					
	第25週					
2月	第26週					
	第27週					
	第28週					
	第29週					
後期考査 3/4～3/10	第30週		試験範囲 (教科書・副教材)			
	第31週					
	第32週					
	第33週					
	第34週					
	第35週					